

2015年2月4日（水）
株式会社ボーネルンド

今春オープン予定「東急スポーツオアシスもりのみやキューズモール」内 スポーツ施設内のあそび場を初プロデュース 未就学児が体を使って自由に遊べる環境を提供

子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、株式会社東急スポーツオアシス（本社：東京都品川区、代表取締役：平塚秀昭）が、2015年春に大阪府大阪市にオープン予定の会員制総合フィットネスクラブ「東急スポーツオアシスもりのみやキューズモール」内に、未就学児童と小学生を対象としたあそび場をプロデュースします。

大阪府大阪市に今春オープン予定の会員制総合フィットネスクラブ「東急スポーツオアシスもりのみやキューズモール」は、未就学児と小学生を対象とした運動能力向上クラスなどを新たに設ける次世代型スポーツ施設です。ボーネルンドが掲げる、子どもたちの「こころ・頭・からだ」のバランスがとれた発育を育むためには「あそび」を取り入れることが重要、という理念に共感いただき、当社プロデュースによる施設内100平米のスペースのあそび場導入が決定しました。



壁面にはクライミング遊具を設置

スペースの壁面には、様々なプログラムに対応できるよう、全身を使う遊具（画像右）や駆け上がりのスロープ（同左下）など、作り付けのあそびの仕掛けを施し、中央部分は、前後に回ってバランス力を養うサイバーホイール（同右下）など人気の可動式遊具を取り入れました。

年間240万人が訪れ、全国の親子から人気の室内あそび場「キドキド」を運営し、公園や教育施設など全国3万箇所に多様なあそび場を開発してきたボーネルンドのノウハウを活かして、子どもたちが思い切り体を使ったあそびを楽しめるよう設計しました。全身を使ったあそびを通して、子どもたちの心身の健やかな発達をサポートします。弊社がスポーツ施設であそび場をプロデュースする事例は、創業以来36年間で初めてのことです。



あそび場イメージ：遊具20種を導入し、幅広いプログラムに対応

子どもの体力低下が社会的課題となっている昨今、文部科学省が発表した平成 26 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査によると、小学校入学以前に体を動かして遊んでいた小学生女子は、遊んでいなかった児童に比べて運動能力が高い傾向にあることがわかりました。結果からわかるように、子どもの体力向上のためには、幼児期から幅広い体の動きを楽しく遊びながら経験することが有効です。

ボーンランドでは、子どもの健やかな成長のために、あそびは不可欠であるという考えのもと、子どもが自由に遊べる環境の社会インフラ化を目指しており、幼稚園・保育園・公園はもちろん、小学校、ホテル、車のショールーム、病院、百貨店など、子どもを取り巻くあらゆる環境にあそび場を提供してきました。子どもたちが自然に声を出し、体を使ってのびのびと遊べる空間が少なくなっている今、あそび場の導入は、子どもはもちろんのこと、子どもや孫を連れる保護者やシニア世代にとっても大きな集客力を持ち、各事業主のビジネスに貢献しています。

今回のスポーツ施設への初導入は、また一步あそび場の社会インフラ化に近づく事例と捉えています。ボーンランドは、今後も子どもの生活シーンのあらゆる場所にあそびの環境を提供し、子どもの健やかな成長に寄与してまいります。



その他設置遊具イメージ

【オアシスキッズクラブについて】

『「好き」をココロに、「好き」をチカラに。』をコンセプトに、フィットネスクラブ東急スポーツオアシス移設で子供向け のスイミング、ダンス、パレエ、空手、体操、サッカースクールや子供向けサマーキャンプ、スキーキャンプ、親子向けの潮干狩りなどのイベントを通じて、子どもの可能性、成長を伸ばす活動を展開しています。現在、首都圏12店舗近畿圏9店舗で展開中。

【ボーンランドについて】

ボーンランドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 92 ヲ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万カ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 21 箇所、年間 240 万人以上の親子が訪れています。

≪報道関係の方のお問い合わせ先≫	
株式会社ボーンランド 広報室 担 当：田中、村上 T E L：03-5785-0860 / 080-5901-3591 E-mail：yuka-tanaka@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担 当：五味淵、古澤、山口 T E L：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
≪一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）≫	
株式会社ボーンランド	TEL：0120-358-518